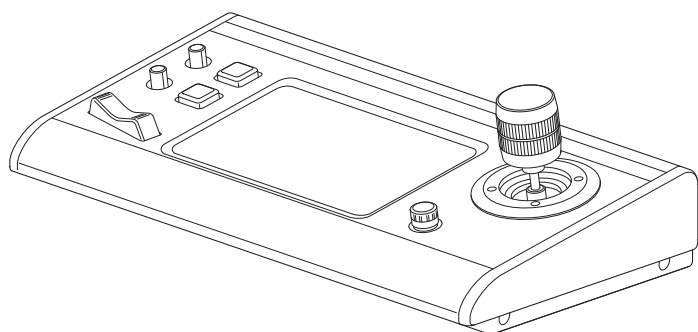




リモートカメラコントローラー RM-LP100

取扱説明書



本機の仕様および外観は、改善のため予告なく変更することがあります。

詳細について

設定や操作について、詳しくは Web の“取扱説明書”をお読みください。

最新の取扱説明書、ツールなどは、下記 URL からご確認ください。

<http://www3.jvckenwood.com/pro/video/hdmemory.html>

お買い上げありがとうございます。

ご使用前に「取扱説明書」をお読みのうえ、正しくお使いください。

特に「安全上のご注意」は必ずお読みいただき、安全にお使いください。お読みになったあとは、保証書と一緒に大切に保管し、必要なときお読みください。

製造番号は品質管理上重要なものです。お買い上げの際は本機に製造番号が正しく記されているか、またその製造番号と保証書に記載されている製造番号が一致しているかお確かめください。

安全上のご注意

ご使用になる方やほかの人々への危害を防ぐために、必ず守っていただきたいことを説明しています。



注意が必要であることを表示



禁止行為であることを表示



しなければならない(強制)ことを表示



警告

死亡または重症を負う可能性が想定されている内容を示しています。

万一異常が発生したときは



- 発煙、異臭が発生したとき
- 内部に水、異物が入ったとき
- 落下、破損したとき
- 電源コードが傷んだとき

電源プラグをコンセントから抜く

ただちに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。そして、最寄りの販売店またはサービス窓口までご連絡ください。ご自分では決して修理しないでください。

設置に関するご注意



梱包に使用していたポリ袋などは、小さなお子様の手の届くところには置かない

- 頭からかぶると、窒息の原因となります。



不安定な場所に置かない

- ぐらついた台の上や傾いたところ、振動、衝撃のあるところに置くと、落下、転倒などからケガの原因となります。
- 本機は縦置きでの設置は不可です。



機器の上に花瓶やコップなどを置かない

- 機器の内部に水が入ると、火災や感電の原因となります。



機器を水滴のかかる場所に置かない

- 火災や感電の原因となります。



風呂場では使用しない

- 機器の内部に水が入ると、火災や感電の原因となります。



電源プラグはコードの部分を持って抜かない

- コードを傷つけると、火災や感電の原因となります。



内部に物を入れない

- 機器の内部に物が入ると、火災や感電の原因となります。

電源に関するご注意



電源プラグやコンセントにほこりや金属類を付着したまま使用しない

- ショートや発熱により、火災や感電の原因となります。
- 半年に一度はプラグを抜いて乾いた布で拭いてください。



電源プラグは、抜き差ししやすいコンセントに差し込む

- 本機に異常が発生したときに、ただちに電源プラグが抜けるようにしてください。



電源プラグは奥まで確実に差し込む

- ショートや発熱により、火災や感電の原因となります。



同梱の電源コードは、この機器以外には使用しない

- 火災や故障、感電の原因となります。



表示された電源電圧以外では使用しない

- 火災や感電の原因となります。



濡れた手で電源プラグを抜き差ししない

- 感電の原因となります。



雷がなったら、電源プラグには触らない

- 感電の原因となります。



電源コードを傷つけない

- 傷んだまま使用すると、火災や感電の原因となります。



分解・改造をしない

- 内部に高電圧の部分があり、火災や感電の原因となります。



2～3年に1度は内部の点検を販売店に依頼する

- ホコリがたまったまま使用すると、火災の原因となります。
- 特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行うと、効果的です。



注意

傷害を負ったり、物的損害が想定されている内容を示しています。

本機の取り扱い上のご注意



長時間使用しないときは、電源プラグを抜く

- 電源が「切」でも機器に電気が流れています。安全、節電のために電源プラグを抜いてください。



移動するときは、電源プラグや接続コード類を抜く

- コードを傷つけると、火災や感電の原因となります。



この機器の上に重い物を置いたり、乗ったりしない

- けがの原因や、変形して火災や感電の原因となります。



通風孔をふさがない

- 通風孔をふさぐと、内部に熱がこもり、火傷や火災の原因となります。



湿気やほこり、湯気、油煙の当たる場所には置かない

- 油や水分、ほこりなどに電気が流れ、火災や感電の原因となります。



熱源の近くには置かない

- 機器の変形、劣化のほか、火災の原因となります。



電源プラグが容易に抜き差しできる空間を設ける

- 本機は、電源プラグの抜き差しで、主電源が入り/切りします。本機を設置するときは、できるだけコンセントの近くに設置してください。

●スペースを確保する

本機をキャビネットや棚に設置するときは、放熱をよくするために、周囲に十分な空間距離を保つようにしてください。
(本機の天面、後面及び両側面から10cm以上の距離を空けてください)



欧州連合のリサイクルマークです。



この装置は、クラスA情報技術装置です。
この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。
この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

VCCI-A

もくじ

はじめに

安全上のご注意	2
もくじ	4
付属・添付物	4
特長	5
正しくお使いいただくためのご注意	5
各部の名称	6
準備	8

操作

カメラを選んで操作する	9
カメラを選択する	9
カメラを操作する	9
カメラに映像を記録する	9
割り付け機能を変更する	10
ポジションを選ぶ	10
カメラ機能を調整する	11
ホワイトバランス(R/B ゲイン)を調整する	11
露出モード(EXPOSURE)を調整する	11
明るさを調整する	12
カメラの画質を設定する(ディテール)	12
ストリーミングを開始する	12

設定


設定の流れ	13
メニュー画面の基本操作	13
メニュー画面の流れ	14
システム設定	17
カメラのビデオ出力オン/オフ切り換え	17
IP 設定	18
IP アドレス登録	18
本体ネットワーク設定	18
タリイ設定	19
タリイ制御インターフェース	19
カメラの設定メニュー	19

その他

こんなときは	20
“OPEN SOURCE LICENSE”の確認方法	20
接続図	20
保証とアフターサービス	20
仕様	21

記載内容について

本文中の記号の見かた

- ご注意** : 操作上の注意が書かれています。
- メモ** : 機能や使用上の制限など、参考になる内容が書かれています。
-  : 参考ページや参照項目を示しています。

本書記載内容について

- 本書の著作権は当社に帰属します。本書の一部、または全部を当社に無断で転載、複製などを行うことは禁じられています。
- 本書に記載されたデザイン、仕様、その他の内容については、改善のため予告なく変更することがあります。
- その他、記載している会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。なお、本文中では、™マークと®マークを明記していません。

付属・添付物

添付物・付属品	
保証書	1
取扱説明書(簡易版)	1
AC アダプター	1
電源コード	1
ワイヤークランプ	1
ねじ (M3)	1

特長

本機と HD PTZ リモートカメラ (KY-PZ100) を組み合わせた場合の特長は以下の通りです。

液晶タッチパネルで簡単操作

フルカラー液晶タッチパネル搭載で、多彩な画面構成により簡単操作を実現しています。

コントロールレバーとカスタマイズボタンでカメラを自在に操作

コントロールレバーと機能割り付けが可能なカスタマイズボタン搭載で、カメラの操作性がアップ。
パン/チルトの操作もスムーズに行えます。

HD PTZ リモートカメラを最大 100 台まで制御

最大 100 台の HD PTZ リモートカメラ (KY-PZ100) を制御できます。

正しくお使いいただくための 注意

保管および使用場所

次の場所での使用や保管は避けてください。
誤動作や故障の原因となります。

- ・ 許容動作温度 (0 °C ~ 40 °C) 範囲外の暑いところや寒いところ
- ・ 許容動作湿度 (20 %RH ~ 90 %RH 結露なきこと) 範囲外の湿気の多いところや少ないところ
- ・ 変圧器やモーターなど強い磁気を発生する機器の近く
- ・ トランシーバーや携帯電話など電波を発生する機器の近く
- ・ ほこりや砂の多いところ
- ・ 窓ぎわなど水滴の発生しやすいところ
- ・ 放射線や X 線、および塩害や腐食性ガスの発生するところ
- ・ 調理台の近くなど油煙や湯気のあたる場所
- ・ 振動の激しいところや不安定なところ

直射日光のあたる車の中や暖房機の近くに長時間放置しないでください。

砂浜など、砂ぼこりが多い場所でご使用になるときは、内部に砂などが入らないよう、十分注意してください。

取り扱いについて

操作パネルの表面を鋭利な刃物やとがった物などでこすったり押したりしないでください。

コントロールレバーを持ったまま、本機を持ち上げるなど、無理な力をかけないでください。

お手入れについて

お手入れは、電源を切ってから行なってください。

本機は柔らかい布でふいてください。シンナーやベンジンでふくと、表面がとけたり、曇ったりします。汚れがひどいときは、水でうすめた中性洗剤を布につけてふき、あとでからぶきしてください。

机上に設置するときの注意点

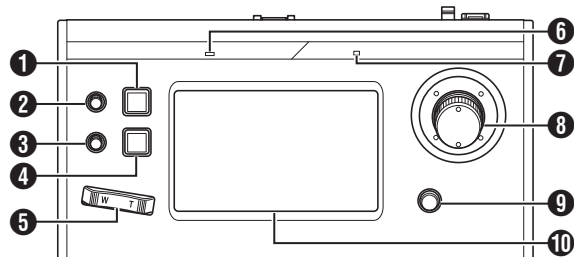
振動などで落下しないように設置してください。

省エネルギーについて

ご使用にならないときは、節電のため、電源スイッチを“OFF”に設定してください。

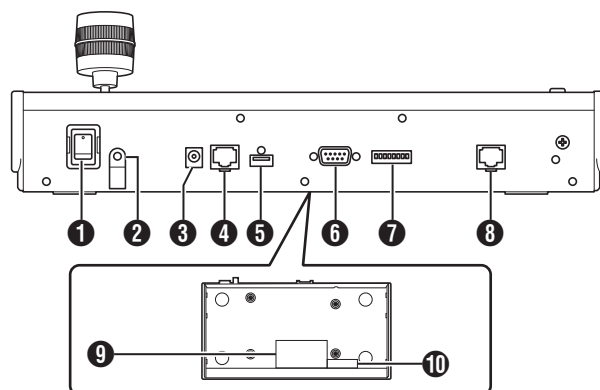
各部の名称

|フロントパネル



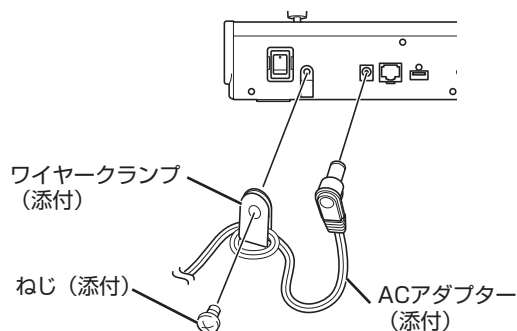
- ① **USER1 ボタン**
設定メニューの切り換えに使用します。
- ② **F1 ノブ**
マルチファンクション設定に使用します。
- ③ **F2 ノブ**
マルチファンクション設定に使用します。
- ④ **USER2 ボタン**
設定メニューの切り換えに使用します。
- ⑤ **ズームレバー**
リモートカメラのズーム操作をします。
- ⑥ **ALARM ランプ**
赤 : アラームが発生したときに点灯します。
- ⑦ **POWER ランプ**
緑 : 電源が入のときに点灯します。
- ⑧ **コントロールレバー(F3)**
 - リモートカメラのパン/チルト操作をします。
 - マルチファンクション設定に使用します。
- ⑨ **フォーカスノブ/プッシュオートボタン**
 - リモートカメラのフォーカス操作をします。
 - ワンプッシュオートフォーカスに使用します。
- ⑩ **操作パネル**
タッチパネルとして操作します。

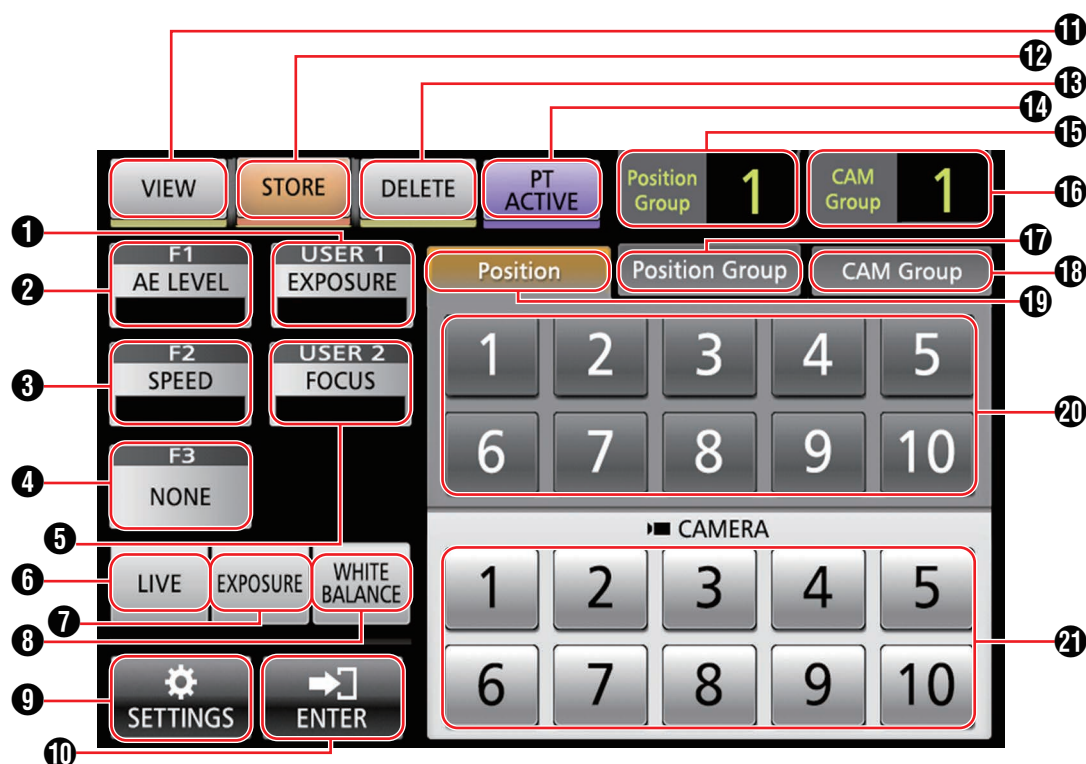
|リアパネル



- ① **電源スイッチ**
電源を入/切します。
- ② **ワイヤークランプ**
ACアダプターケーブルの抜け防止に使用します。
- ③ **DC12V 端子**
付属の AC アダプターを接続します。
- ④ **LAN 端子**
LAN ケーブルで接続します。
- ⑤ **SERVICE 端子**
サービス対応時に使用します。
- ⑥ **TALLY 端子**
タリール接続に使用します。
- ⑦ **SETTING スイッチ**
 - 1~4 : タリール IN/OUT を切り換えます。
 - 5~8 : サービス用のため、使用しません。
- ⑧ **SERIAL 端子**
使用しません。
- ⑨ **定格ラベル**
- ⑩ **MAC アドレスラベル**

|ワイヤークランプの取り付けかた





- ① **[USER1]**
[USER1] ボタンに割り付ける機能を設定できます。
工場出荷時は“EXPOSURE”が割り付けられています。
- ② **[F1]**
[F1] ノブに割り付ける機能を設定できます。
工場出荷時は“AE LEVEL”が割り付けられています。
- ③ **[F2]**
[F2] ノブに割り付ける機能を設定できます。
工場出荷時は“SPEED”が割り付けられています。
- ④ **[F3]**
[F3] レバーに割り付ける機能を設定できます。
工場出荷時は“NONE”が割り付けられています。
- ⑤ **[USER2]**
[USER2] ボタンに割り付ける機能を設定できます。
工場出荷時は“FOCUS”が割り付けられています。
- ⑥ **[LIVE]**
ボタンを押すと、LIVE 用のプリセット設定になります。
F1:AE LEVEL, F2:SPEED, F3:NONE, USER1:FOCUS, USER2:REC
- ⑦ **[EXPOSURE]**
ボタンを押すと、EXPOSURE 用のプリセット設定になります。
F1:GAIN, F2:SHUTTER, F3:IRIS, USER1:EXPOSURE, USER2:STREAMING
- ⑧ **[WHITE BALANCE]**
ボタンを押すと、WHITE BALANCE 用のプリセット設定になります。
F1:WB R, F2:WB B, F3:NONE, USER1:WB, USER2:AWB TRIGGER
- ⑨ **[SETTINGS]**
ボタンを押すと SETTINGS 画面が表示されます。
- ⑩ **[ENTER]**
[STORE] モード、[DELETE] モードに移行すると表示されます。ポジション番号の確定および削除が実行できます。
- ⑪ **[VIEW]**
ボタンを押すと [VIEW] モードに移行します。
- ⑫ **[STORE]**
ボタンを押すと [STORE] モードに移行します。
- ⑬ **[DELETE]**
ボタンを押すと [DELETE] モードに移行します。
- ⑭ **[PT ACTIVE]**
ボタンを押すと [PT ACTIVE] のオン/オフを切り換えられます。オフにすると、コントロールレバーによるパン/チルト操作を無効にできます。
- ⑮ **[Position Group] 表示**
現在選択しているポジショングループの番号が表示されます。
- ⑯ **[CAM Group] 表示**
現在選択しているカメラグループの番号が表示されます。
- ⑰ **[Position Group] タブ**
ボタンを押すとポジショングループ番号の選択に切り換わります。
- ⑱ **[CAM Group] タブ**
ボタンを押すとカメラグループ番号の選択に切り換わります。
- ⑲ **[Position] タブ**
ボタンを押すとポジション番号の選択に切り換わります。
- ⑳ **ポジション/ポジショングループ/カメラグループ 番号ボタン**
ポジション/ポジショングループ/カメラグループの番号を選択できます。
- ㉑ **カメラ番号ボタン**
カメラの番号を選択できます。

1 電源スイッチを“入”にする

- 電源が入り、POWER ランプが点灯します。
- 操作パネルにスタート画面が表示されます。同時に ALARM ランプが点灯します。このあいだは本機を操作できません。
- 約 10 秒後にスタート画面が消え、ホーム画面が表示されます。

2 本体設定をする

- 以下の手順で、本機の IP アドレスを設定します。
 - ① 操作パネルのホーム画面で[SETTINGS]を選択する
 - ホーム画面が表示されていない場合は、[HOME]を選択してホーム画面を表示してください。
 - ② [Network]を選択する
 - ③ [CONTROLLER]を選択する
 - IP アドレスの設定画面が表示されます。
 - ④ IP アドレスを入力し、[ENTER]を押す

3 カメラ設定をする

- 以下の手順で、操作するカメラを設定します。
 - ① 操作パネルのホーム画面で[SETTINGS]を選択する
 - ホーム画面が表示されていない場合は、[HOME]を選択してホーム画面を表示してください。
 - ② [Network]を選択する
 - ③ [CAMERA REGISTRATION]を選択する
 - ④ [AUTO]を選択してカメラの登録をする

メモ：_____

- [MANUAL]での設定については、“IP アドレス登録” (P 18)をご覧ください。

- 操作するカメラを追加や変更したい場合は、上記手順を再度実行してください。

カメラを選んで操作する

カメラを選択する

カメラ番号を指定して、モニターに映像を映します。



1 ホーム画面を表示させる

ホーム画面が表示されていない場合は、画面の[HOME]ボタンを押してください。

2 操作したいカメラグループ番号の数字ボタンを押す

画面右上に選択したカメラグループの番号が表示されます。

3 操作したいカメラ番号の数字ボタンを押す

- 選択したカメラ番号のボタンの色が変わります。
- カメラグループ内にカメラが存在しない番号は数字が白で表示されます。

メモ：

- カメラグループ 1 件につき、カメラを 10 台まで設定できます。
- カメラグループは 10 件まで登録でき、合計で 100 台までカメラを設定できます。

カメラを操作する

PTZ(パン/チルト/ズーム)操作をする

1 操作するカメラを選択する

(P9 “カメラを選択する”)

2 カメラを動かしたい方向に、コントロールレバーを傾ける(パン/チルト動作)

- レバーを左右に傾けると水平方向(パン)に、上下に傾けると垂直方向(チルト)に動きます。
- カメラの動作スピードの変更は、[F1]/[F2]ノブで操作できます。

(P10 “割り付け機能を変更する”)

- レバーを傾ける角度に応じて、動作スピードが変わります。

3 ズームレバーを操作して画角の大きさを調整する(ズーム動作)

- レバーの T 側を押すと被写体が大きくなり(望遠)、W 側を押すと被写体が小さくなります(広角)。
- ズームレバーを押しこむ量によってズーム速度が変化します。
- F3 機能に“ZOOM”を設定すると、コントロールレバーを回してズーム操作をすることができます。

(P10 “割り付け機能を変更する”)

- レバーの回転角度に応じて、ズームの動作スピードが変わります。

フォーカス操作をする

1 フォーカスノブを回す

- フォーカスノブを回してフォーカスをあわせるときは、[USER1]/[USER2]ボタンでフォーカスを“MANUAL”にしてください。

反時計回：近い被写体にフォーカスをあわせます。
時計回り：遠い被写体にフォーカスをあわせます。

ワンプッシュフォーカス

フォーカスが“MANUAL”になっているときにフォーカスノブを押すと、フォーカスが自動調整されます。

カメラに映像を記録する

1 操作パネルの USER1 を選択する

2 機能選択で“REC”を選択し、[ENTER]ボタンを押す

3 USER1 ボタンを押し、カメラの記録を開始する

4 記録中に USER1 ボタンを押し、カメラの記録を停止する

メモ：

- USER2 ボタンに“REC”を設定することもできます。
- 記録中は、操作パネルに“RECORDING”と表示されます。
- USER1 ボタンを押しても記録が開始されない場合は、カメラの設定を確認ください。

割り付け機能を変更する



F1/F2/F3/USER1/USER2 に割り付けられている機能を変更できます。

以下の手順は、F1 ノブに“FOCUS”を割り付ける場合です。

- 1 操作パネルの F1 を選択する
- 2 機能選択で“FOCUS”を選択する
- 3 操作パネルの USER1 を選択する
- 4 機能選択で“FOCUS(AUTO/MANU)”を選択する
USER1 ボタンでフォーカスの“AUTO”/“MANUAL”を切り換えられます。フォーカスを“MANUAL”にすると、F1 ノブでフォーカスの調整ができます。
- 5 [ENTER] ボタンを押す
[ENTER] ボタンを押すと選択内容を確定して HOME 画面に戻ります。[HOME] ボタンを押すと選択内容をキャンセルして HOME 画面に戻ります。

メモ：

- 各ボタンに割り付け可能な機能は以下の通りです。

	F1/F2	F3	USER1/ USER2
WB R/B	✓		
AE LEVEL	✓		
SPEED	✓		
SHUTTER	✓		
GAIN	✓		
IRIS	✓	✓	
FOCUS	✓	✓	✓
DETAIL	✓		
NONE		✓	
ZOOM		✓	
EXPOSURE			✓
WHITE BALANCE			✓
AWB TRIGGER			✓
STREAMING			✓
REC			✓

ポジションを選ぶ

■ ポジションとは

このシステムでは、1 台のカメラで複数の撮影位置を設定することができます。この撮影位置のことを「ポジション」といいます。JVC 製 HD PTZ リモートカメラ KY-PZ100 は 10 グループ 10 パターンの合計 100 通りの撮影位置を設定することができます。

設定した撮影位置は「プリセットポジション」として登録され、いつでも呼び出すことができます。

プリセットポジションを選ぶ

プリセット番号を指定して、プリセットポジションの映像を映します。

- 1 Position Group タブ選択して、グループ番号を押す
- 2 Position タブ選択して、プリセット番号を押す
- 3 選択されたプリセット番号の映像を映す

ポジションを登録する

- 1 ホーム画面を表示させる
ホーム画面が表示されていない場合は、画面の[HOME]ボタンを押してください。
- 2 [STORE] ボタンを押す
- 3 Position Group タブを押し、グループ番号を選択する
- 4 Position タブを押す
- 5 登録したい番号を選択し、[ENTER] ボタンを押す
選択したポジショングループのポジション番号に現在のカメラ状態が登録されます。

メモ：

- ポジションが登録されたボタンは、数字が黄色になります。
- ポジション登録がある場合は、ポジショングループの数字が黄色になります。

登録したポジションを削除する

- 1 ホーム画面を表示させる
ホーム画面が表示されていない場合は、画面の[HOME]ボタンを押してください。
- 2 [DELETE] ボタンを押す
- 3 Position Group タブを押し、グループ番号を選択する
- 4 Position タブを押す
- 5 削除したいポジション番号を選択し、[ENTER] ボタンを押す
選択したポジショングループのポジション番号の登録情報が削除されます。

メモ：

- ポジションが削除されたボタンは、数字が白色になります。
- ポジションがすべて削除されたポジショングループは、数字が白色になります。

カメラ機能を調整する

| ホワイトバランス(R/B ゲイン)を調整する

ホワイトバランスの設定を変更する

USER1 ボタンでホワイトバランスの“FAW”/“AWB”/“3200K”/“5600K”/“MANUAL”を切り換えられます。

- FAW : 自動ホワイトバランスモードになります。
- AWB : AWB Trigger ボタンを押すと自動的にホワイトバランスを調整します。
- 3200K : 色温度を 3200K に設定します。
- 5600K : 色温度を 5600K に設定します。
- MANUAL : R ゲイン/B ゲインを手動調整します。

- 1 操作パネルの USER1 を選択する
- 2 機能選択で“WHITE BALANCE”を選択し、[ENTER] ボタンを押す
F1 ノブが WB R(R ゲイン)、F2 ノブが WB B(B ゲイン)、USER1 ボタンが WB、USER2 ボタンが AWB TRIGGER に使用できるようになります。

AWB Trigger を実行する

ホワイトバランスモードが“AWB”の場合に有効です。
AWB Trigger ボタンを押すと自動的にホワイトバランスを調整します。

R/B ゲインを調整する

ホワイトバランスモードが“AWB”の場合、AWB ペイントを±32 の範囲で調整します。
ホワイトバランスモードが“MANUAL”の場合、R/B GAIN を 0～255 の範囲で調整します。

| 露出モード(EXPOSURE)を調整する

明るさを制御する方法を選択します。

- AUTO : 自動で明るさを調整します。
- SHUTTER : シャッター優先(シャッターはマニュアル、シャッター以外はオート)動作になります。
- IRIS : アイリス優先(アイリスはマニュアル、アイリス以外はオート)動作になります。
- MANUAL : アイリス、ゲイン、シャッターがマニュアル動作になります。

アイリスを調整する

- オートアイリス(自動調整)モード
EXPOSURE を“AUTO”または“SHUTTER”に設定すると、オートアイリス(自動調整)モードになります。

- 1 操作パネルの USER1 を選択する
- 2 機能選択で[EXPOSURE]を選択し、[ENTER] ボタンを押す
- 3 USER1 ボタンを押し、“AUTO”または“SHUTTER”を選択する

- マニュアルアイリス(手動調整)モード
EXPOSURE を“IRIS”または“MANUAL”に設定すると、マニュアルアイリス(手動調整)モードになります。

- 1 操作パネルの USER1 を選択する
- 2 機能選択で[EXPOSURE]を選択し、[ENTER] ボタンを押す
- 3 USER1 ボタンを押し、“IRIS”または“MANUAL”を選択する
- 4 操作パネルの F1 を選択する
- 5 機能選択で[IRIS]を選択し、[ENTER] ボタンを押す
F1 ノブでアイリスの調整ができます。

電子シャッターを設定する

- 自動シャッターモード(自動シャッター調整)
EXPOSURE を“AUTO”または“IRIS”に設定すると、自動シャッターモード(自動シャッター調整)になります。

- 1 操作パネルの USER1 を選択する
- 2 機能選択で[EXPOSURE]を選択し、[ENTER] ボタンを押す
- 3 USER1 ボタンを押し、“AUTO”または“IRIS”を選択する

- 手動シャッターモード(自動シャッター切り換え)
EXPOSURE を“SHUTTER”または“MANUAL”に設定すると、手動シャッターモード(自動シャッター切り換え)になります。

- 1 操作パネルの USER1 を選択する
- 2 機能選択で[EXPOSURE]を選択し、[ENTER] ボタンを押す
- 3 USER1 ボタンを押し、“SHUTTER”または“MANUAL”を選択する
- 4 操作パネルの F1 を選択する
- 5 機能選択で[SHUTTER]を選択し、[ENTER] ボタンを押す
F1 ノブでシャッターの調整ができます。

ゲインを設定する

- 自動ゲインモード(自動ゲイン調整)
EXPOSURE を“AUTO”に設定すると、自動ゲインモード(自動ゲイン調整)になります。

- 1 操作パネルの **USER1** を選択する
- 2 機能選択で **[EXPOSURE]** を選択し、**[ENTER]** ボタンを押す
- 3 **USER1** ボタンを押し、“**AUTO**”を選択する

- 手動ゲインモード(手動ゲイン切り換え)
EXPOSURE を“MANUAL”に設定すると、手動ゲインモード(手動ゲイン切り換え)になります。

- 1 操作パネルの **USER1** を選択する
- 2 機能選択で **[EXPOSURE]** を選択し、**[ENTER]** ボタンを押す
- 3 **USER1** ボタンを押し、“**MANUAL**”を選択する

| 明るさを調整する

- 明るさ自動調節する(自動輝度調整(AE)モード)
EXPOSURE を“AUTO”に設定すると、自動輝度調整(AE)モードになります。

- 1 操作パネルの **F1** を選択する
- 2 機能選択で“**AE LEVEL**”を選択して **[ENTER]** ボタンを押す
- 3 **F1** ノブで、自動輝度調整モードの明るさを調整する

- 明るさ手動調節する
EXPOSURE を“MANUAL”に設定すると、手動調整モードになります。

- 1 操作パネルの **F1** を選択する
- 2 機能選択で“**AE LEVEL**”を選択して **[ENTER]** ボタンを押す
- 3 **F1** ノブで、シャッタースピードを調整する

メモ：――

- **F1** ノブに“**GAIN**”、“**IRIS**”を設定することもできます。
- **F2** ノブに“**SHUTTER**”、“**GAIN**”、“**IRIS**”を設定できます。
- **F3**(コントロールレバー)に“**IRIS**”を設定できます。
- EXPOSURE を“**SHUTTER**”に設定した場合、シャッタースピードのみ手動で調整できます。
- EXPOSURE を“**IRIS**”にした場合は、アイリスのみ手動で調整できます。

| カメラの画質を設定する(ディテール)

- 1 操作パネルの **F1** を選択する
- 2 機能選択で“**DETAIL**”を選択し、**[ENTER]** ボタンを押す
- 3 **F1** ノブでカメラの画質(輪郭強調レベル)を調整する

メモ：――

- **F2** ノブに“**DETAIL**”を設定することもできます。

ストリーミングを開始する

- 1 操作パネルの **USER1** を選択する
- 2 機能選択で“**STREAMING**”を選択し、**[ENTER]** ボタンを押す
- 3 **USER1** ボタンを押して、ストリーミングを開始する
- 4 ストリーミング中に **USER1** ボタンを押して、ストリーミングを終了する

メモ：――

- **USER2** ボタンに“**STREAMING**”を設定することもできます。
- ストリーミング中は、操作パネルにストリーミングアイコンが表示されます。
- **USER1** ボタンを押してもストリーミングが開始されない場合は、カメラの設定を確認してください。

設定の流れ

システムをはじめて組んだときや、カメラを新たに追加したときなどは、以下の要領で設定してください。
設定後は必ず動作確認を行なってください。

1 IP アドレス設定

システム構成に合わせて、接続機器の IP アドレスを設定します。

(☞ P18 “IP 設定”)

2 カメラ設定

接続されているカメラの設定をします。

(☞ P19 “カメラの設定メニュー”)

3 リモコン設定

本機のカスタマイズボタンへの機能割付けを設定します。

(☞ P10 “割り付け機能を変更する”)

メニュー画面の基本操作

1 ホーム画面で[SETTINGS]ボタンを押す

設定メニューが表示されます。

2 設定したい項目を選択する

| 設定メニューについて

■ VIDEO

接続されている各カメラのビデオ出力をオン/オフできます。

(☞ P17 “カメラのビデオ出力オン/オフ切り換え”)

■ MENU Control

選択しているカメラの設定メニューを表示して、操作することができます。

(☞ P19 “カメラの設定メニュー”)

■ Function

本機の設定をすることができます。

• Touch Screen Volume

操作パネルの操作音を設定できます。

• Brightness

操作パネルの明るさを設定できます。

• Power Save

本機がパワーセーブモードに入るまでの時間を設定できます。

設定メニューの表示中は、パワーセーブモードに入りません。

• Default Setting

本機の設定を初期化することができます。

[Default Setting]ボタンを押すと、色が黄色に変わります。この状態で[ENTER]ボタンを押したあとに電源オフすると初期化が実行されます。

• Setting Data<->USB

本機の設定を USB メモリーに書き出し/書き戻しすることができます。

USB メモリーは本機背面の SERVICE 端子に接続してください。

メモ :

- USB メモリーは事前に FAT32/16 でフォーマットしておいてください。本機でフォーマットはできません。

• バージョン情報

本機のバージョンが Function 画面の右下に表示されます。

■ Network

ネットワークについての設定をすることができます。

(☞ P18 “本体ネットワーク設定”)

■ Touch Screen

操作パネルのキャリブレーションを行います。

[Touch Screen]ボタンを押すと、調整画面が表示されるので画面の指示に従って操作してください。

メニュー画面の流れ

■ メニュー画面には、通常メニューと設定メニューがあります。それぞれの画面の流れは、下図の通りです。

通常メニュー画面

VIEW 画面

カメラの選択と、カメラのプリセットポジションの選択ができます。

ホーム画面



VIEW 画面



CAM Group 画面



Position Group 画面



Position 画面



STORE 画面

カメラのプリセットポジションを登録できます。

ホーム画面



STORE 画面



CAM Group 画面



Position Group 画面



Position 画面



DELETE 画面

カメラのプリセットポジションを削除できます。

ホーム画面



DELETE 画面



CAM Group 画面



Position Group 画面



Position 画面



F1/F2/F3/USER1/USER2 画面

本機のボタン、ノブに任意の機能を割り付けます。

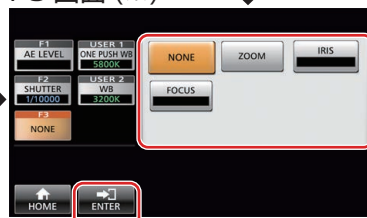
ホーム画面



F1/F2 画面 (※)



F3 画面 (※)



USER1/USER2 画面 (※)



ホーム画面



※この画面を表示中は、[ENTER]を押さなくても点灯中の機能を調整することが可能です。

| 設定メニュー画面

SETTINGS 画面

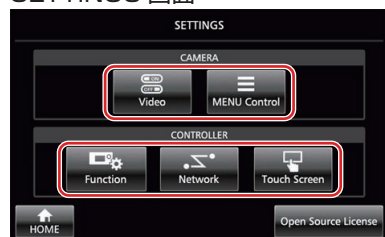
本機の各種設定を行います。

(P13 “設定メニューについて”)

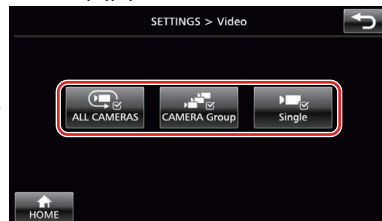
ホーム画面



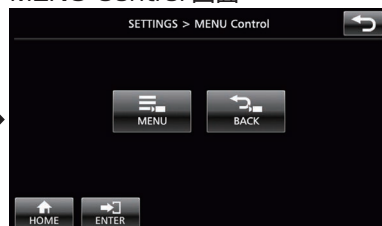
SETTINGS 画面



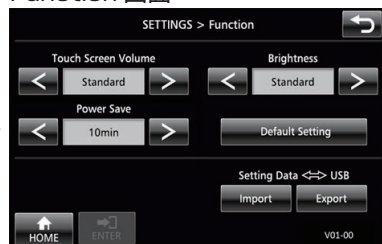
Video 画面



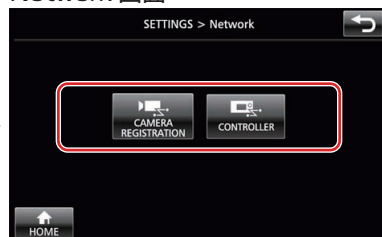
MENU Control 画面



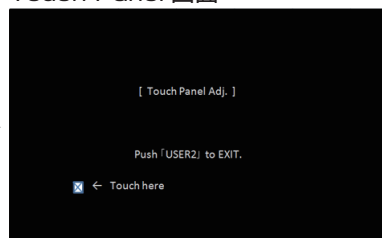
Function 画面



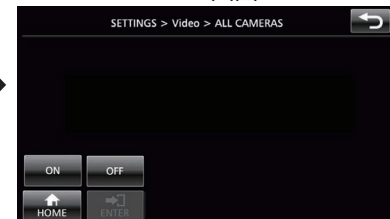
Network 画面



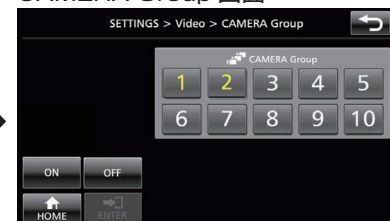
Touch Panel 画面



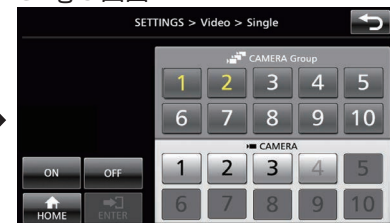
ALL CAMERAS 画面



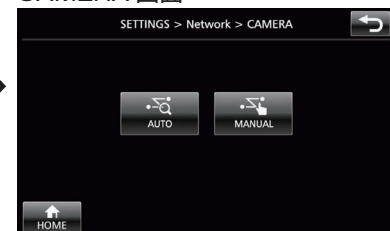
CAMERA Group 画面



Single 画面



CAMERA 画面



CONTROLLER 画面



システム設定

| カメラのビデオ出力オン/オフ切り換え

すべてのカメラのビデオ出力のオン/オフを設定する

- 1 ホーム画面を表示させる
ホーム画面が表示されていない場合は、画面の[HOME]ボタンを押してください。
- 2 [SETTINGS]ボタンを押す
設定メニュー画面が表示されます。
- 3 [Video]ボタンを押す
- 4 [ALL CAMERAS]ボタンを押す
- 5 [ON]または[OFF]ボタンを押す
 - ボタンを押すとボタンの色が変わります。
 - [ON]ボタンを押すとカメラのビデオ出力がオンに設定されます。
 - [OFF]ボタンを押すとカメラのビデオ出力がオフに設定されます。
- 6 [ENTER]ボタンを押して設定を決定する

カメラグループのビデオ出力のオン/オフを設定する

- 1 ホーム画面を表示させる
ホーム画面が表示されていない場合は、画面の[HOME]ボタンを押してください。
- 2 [SETTINGS]ボタンを押す
設定メニュー画面が表示されます。
- 3 [Video]ボタンを押す
- 4 [CAMERA Group]ボタンを押す
- 5 設定したいカメラグループの数字ボタンとカメラの数字ボタンを押す
 - カメラグループは複数選択することができます。
 - カメラグループ内にカメラが存在しない番号は数字が白で表示されます。
- 6 [ON]または[OFF]ボタンを押す
 - ボタンを押すとボタンの色が変わります。
 - [ON]ボタンを押すとカメラのビデオ出力がオンに設定されます。
 - [OFF]ボタンを押すとカメラのビデオ出力がオフに設定されます。
- 7 [ENTER]ボタンを押して設定を決定する

個別にカメラのビデオ出力のオン/オフを設定する

- 1 ホーム画面を表示させる
ホーム画面が表示されていない場合は、画面の[HOME]ボタンを押してください。
- 2 [SETTINGS]ボタンを押す
設定メニュー画面が表示されます。
- 3 [Video]ボタンを押す
- 4 [Single]ボタンを押す
- 5 設定したいカメラグループの数字ボタンとカメラの数字ボタンを押す
- 6 [ON]または[OFF]ボタンを押す
 - ボタンを押すとボタンの色が変わります。
 - [ON]ボタンを押すとカメラのビデオ出力がオンに設定されます。
 - [OFF]ボタンを押すとカメラのビデオ出力がオフに設定されます。
- 7 [ENTER]ボタンを押して設定を決定する

メモ：

- 選択されたカメラグループ内のカメラのみ設定が可能です。
- 同一ネットワーク内のカメラのみ[ALL CAMERAS]で“ON”/“OFF”できます
- 同一ネットワーク外のカメラの Video 出力制御には、CAMERA Group か Single を使用してください。
- ビデオ出力をオフにすると、そのカメラのコントロールもできなくなります。

IP 設定

| IP アドレス登録



1 ホーム画面を表示させる

ホーム画面が表示されていない場合は、画面の[HOME]ボタンを押してください。

2 [SETTINGS]ボタンを押す

設定メニュー画面が表示されます。

3 [Network]ボタンを押す

4 [CAMERA REGISTRATION]ボタンを押す

5 [AUTO]または[MANUAL]ボタンを押す

- [AUTO]ボタンを押すとカメラのネットワーク設定が自動で設定されます。(推奨)

“Completed”というメッセージが表示されたあと、

[CLOSE]ボタンを押すと設定が完了します。

以降の作業手順は不要です。

[MANUAL]ボタンを押すと、IP アドレスの手動設定画面が表示されます。

6 IP アドレスを手動登録する

- [CAM Group]と[CAM No.]を変更し、IP アドレスを登録したいカメラを選択します。
- テンキー入力で IP アドレスを入力します。
- [ENTER]ボタンを押すと入力した数値が確定します。
- 以降、登録したいカメラすべてを同じ手順で設定してください。

メモ：

- 本機にカメラの IP アドレスを登録する機能です。[MANUAL]を選んで手動登録しても、カメラ本体の IP アドレスを変更できません。
- Port No.と Password は接続されているカメラの設定に合わせてください。
工場出荷時は JVC 製ネットワークカメラ“KY-PZ100”の工場出荷設定に合わせてあります。
- “AUTO”で設定した場合、本機が接続されているネットワーク内の機器に“***.***.***.100”から順番に IP アドレスを割り当てられます。また、機器の IP アドレスが重複した状態でも機能します。
- 同一ネットワーク内に本機が複数接続されている場合、“AUTO”で IP アドレスを割り振られるのは 5 台までです。
- IP アドレスを“0.0.0.0”に設定すると、そのカメラの登録が削除されます。

| 本体ネットワーク設定



1 ホーム画面を表示させる

ホーム画面が表示されていない場合は、画面の[HOME]ボタンを押してください。

2 [SETTINGS]ボタンを押す

設定メニュー画面が表示されます。

3 [Network]ボタンを押す

4 [CONTROLLER]ボタンを押す

本機のネットワーク設定画面が表示されます。

5 各項目を入力し、[ENTER]ボタンを押す

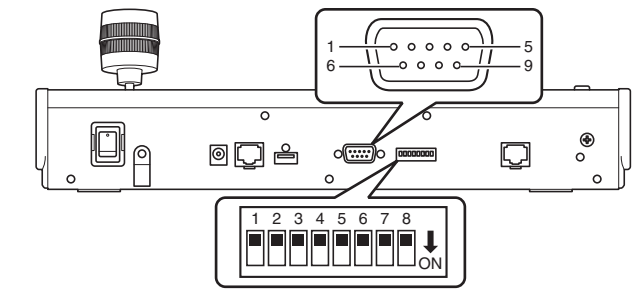
メモ：

- 本体の IP アドレスの初期値は 192.168.0.2 です。

タリー設定

| タリー制御インターフェース

タリー端子の 4 番ピンと 5 番ピンの機能をリアパネルの SETTING スイッチで設定します。
4 番ピン、5 番ピン以外については、機能の変更はできません



- メモ：
- タリー受信をしたカメラを選択した場合、カメラのボタン表示が **1** 左図のようになります。

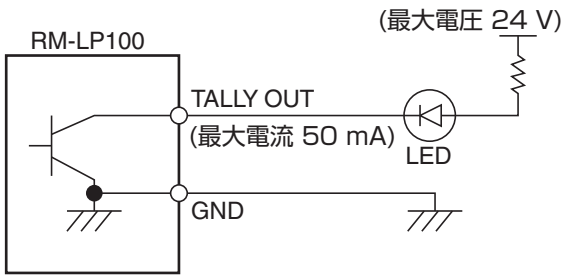
設定方法

タリー端子のピン番号	機能	SETTING スイッチ
1	INPUT-1	-
2	INPUT-2	-
3	INPUT-3	-
4	INPUT-4	
	OUTPUT-5	
5	INPUT-5	
	OUTPUT-4	
6	GND	-
7	OUTPUT-1	-
8	OUTPUT-2	-
9	OUTPUT-3	-

- メモ：
- タリー入力またはタリー出力はカメラグループ 1 のカメラ番号 1～5 のカメラに対応しています。タリー入力またはタリー出力を使用したい場合は、カメラをその番号に割り当ててください。タリー入力、タリー出力については設定方法の機能欄をご覧ください。
 - タリー端子の抜き差しは、電源を切った状態で行なってください。

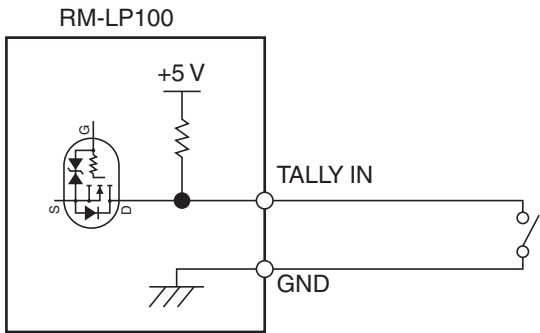
TALLY OUT の接続例

次の条件を守ってください。
耐圧 ： 最大 DC 24 V
電流 ： 最大 50 mA



TALLY IN の接続例

接点入力を行なってください。



カメラの設定メニュー

カメラの設定メニューを変更する

- 操作パネルのホーム画面で[SETTINGS]ボタンを押す
 - 設定画面が表示されます。
 - ホーム画面が表示されていない場合は、[HOME]を選択してホーム画面を表示してください。
- 設定画面で[MENU Control]ボタンを押す
- [MENU]ボタンを押す
 - 選択しているカメラの設定メニューが、カメラからのビデオ出力に表示されます。
 - コントロールレバーと[ENTER]ボタンを使用して設定を変更します。
- [HOME]ボタンを押す
 - 設定変更が終了したら[HOME]ボタンを押してホーム画面に戻ります。

- メモ：
- カメラの設定メニューについては、カメラの取扱説明書をご覧ください。
 - カメラをネットワークからはずすときは、カメラの登録も削除してください。
 - カメラの IP アドレスを変更した場合は、本機のカメラ登録で IP アドレスを変更してもしばらく通信できないことがあります。そのようなときは、一度電源を切ってください。

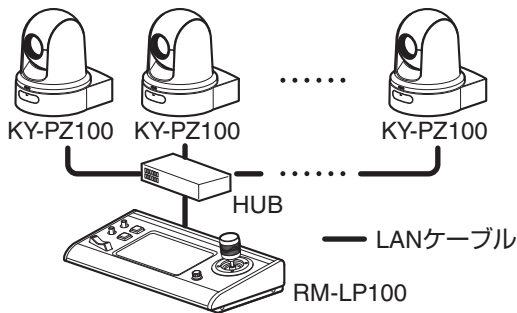
こんなときは

問題	症状	処置
電源が入らない。	本体の操作パネルを押しても反応しない。	背面の電源スイッチを一度切って、再度入れてください。それでも起動しない場合は、本体の使用を中止し、必ず電源コードをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店またはサービス窓口にご相談ください。

“OPEN SOURCE LICENSE”の確認方法

- 1 操作パネルのホーム画面で[SETTINGS]を選択する
 - ボタンを押すと[SETTINGS]画面が表示されます。
 - ホーム画面が表示されていない場合は、[HOME]を選択してホーム画面を表示してください。
- 2 “SETTING”画面で“Open Source License”を選択する
 - “Open Source License”画面が表示されます。

接続図



- ※ カメラは同時に 100 台まで接続できます。
- ※ 本機の通信方式について
- 通常通信 : TCP/送信先ポート番号はメニュー設定による
- ALL CAMERAS : マルチキャスト(239.0.255.255)/UDP/送信先ポート 80 番
- CAMERA Group/Single : UDP/送信先ポート 80 番

メモ : _____

• “ALL CAMERAS”/“CAMERA Group”/“Single”は、[SETTINGS]の[Video]画面についての設定です。

保証とアフターサービス

保証書の記載内容ご確認と保存について

この商品には保証書を別途添付しております。保証書はお買い上げ販売店でお渡ししますので所定事項の記入および記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。

保証期間について

保証期間は、お買い上げ日より 1 年間です。保証書の記載内容により、お買い上げ販売店が修理いたします。なお、修理保証以外の補償はいたしかねます。故障その他による営業上の機会損失は補償致しません。その他詳細は保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理について

保証期間経過後の修理については、お買い上げ販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合はお客様のご要望により有料にて修理いたします。

サービス窓口

- 下記 URL をご覧ください。
<http://www3.jvckenwood.com/pro/service.html>
- カスタマーサポートセンター(045-939-7320)

サービスについてのお問い合わせ先

修理・保守・設置工事については、お買い上げ販売店、または最寄りのサービス窓口にご相談ください。

修理を依頼されるときは

お買い上げ販売店、またはサービス窓口に必要なことをお知らせください。

品名	: リモートカメラコントローラー
型名	: RM-LP100
お買い上げ日	:
故障の状況	: 故障の状態をできるだけ具体的に
ご住所	:
お名前	:
電話番号	:

商品廃棄について

この商品を廃棄する場合は、法令や地域の条例に従って適切に処理してください。

仕様

一般

項目	内容
電源	DC 12 V
消費電流	0.6 A
質量	約 2.1 kg
周囲温度	0 °C ～ 40 °C (動作)
許容動作湿度	20 %RH ～ 90 %RH (結露なきこと)

端子部

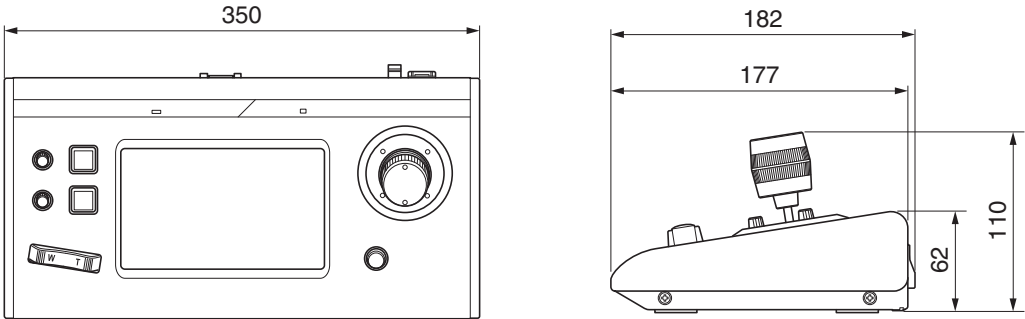
項目	内容
TALLY 端子	D-SUB 9 ピン
LAN 端子	10BASE-T/100BASE-TX
[DC]端子	DC ジャック (添付 AC アダプター専用)

添付物

添付物・付属品	
保証書	1
取扱説明書(簡易版)	1
AC アダプター	1
電源コード	1
ワイヤークランプ	1
ねじ (M3)	1

その他

外形寸法図(単位:mm)



*本機の仕様および外観は、改善のため予告なく変更することがあります。

**JVCケンウッド
カスタマーサポートセンター**

固定電話  0120-2727-87

携帯電話・PHS  0570-010-114

一部のIP電話など 045-450-8950

FAX 045-450-2308

〒221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町3-12

ご相談窓口におけるお客様の個人情報は、お問合せへの対応、修理およびその確認に使用し、適切に管理を行い、お客様の同意なく個人情報を第三者に提供または開示することはありません。

ホームページ <http://www3.jvckenwood.com/>

株式会社 JVCケンウッド

〒221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町3-12